

学校図書館へ本を「贈ろう」プロジェクト： Books for You

出版文化・活字文化の大切さを共有しながら、図書館とは何か、公共の福祉とは何かについて、関大生が中心となり、地域を支える人間力の向上を目指すべく活動しています。



本を贈るパッケージ

活動の概要

目的	学校図書館支援 / こどもたちの学習環境支援 / 出版文化・活字文化振興支援
連携メンバーおよび役割	東北地方の学校図書館 (小中学校) ... 学校図書館整備 紀伊國屋書店 ... 出版情報の収集・提供 特定非営利活動グループ あくせす・ほいんと / 関西大学文学部教授 渡邊智山 ... 児童書の収集・書誌のデータベース化・児童書の寄贈
活動地域	関西大学千里山キャンパス (文学部渡邊智山研究室)
活動期間	2011年4月23日～ (継続中)
費用	外部資金 (例: 2013年度公益財団法人JR西日本あんしん社会財団活動補助金) / 支援者による個人献金

連携の経緯

本が持つ最大の魅力は、その圧倒的な世界観である。2011年3月11日。東日本大震災により多くの人々が、その世界に触れる機会を失うこととなった。特に未来を創っていく「こどもたち」にとっては大きな問題であり、学校教育環境の復興も含め、こどもたちの学習環境を充実させることは緊急の課題である。NPOあくせす・ほいんとは、「復興」に寄与するべく、学校図書館を支援するプロジェクトを立ち上げた。

解決すべき課題

- (1) 東日本大震災による学校教育環境の復興
- (2) 学校図書館における運営補助金等の不足
- (3) 学校図書館用参考図書及び児童書の不足
- (4) 「子どもの貧困」等による教育環境への支援



Books for Youプロジェクト



大学の役割

「学校図書館へ本を「贈ろう」プロジェクト：Books for You」は、全国から児童書（絵本を除く）を募り、必要とされる児童書のみを学校図書館へ寄贈する活動である。児童書を希望する学校図書館は、NPOあくせす・ほいんとが提供するデータベースから児童書をチェックし、メール等でリクエストすることで、児童書を受贈することができる。構成メンバーである関西大学の学生（大学院含む全学部）と文学部の教員有志、および民間企業（紀伊國屋書店ほか）が主たる活動を担い、大学は、「地域」「民間」「大学」との関係性を前提に、児童書の収集・管理・提供を支援する。児童書を寄贈したい全国の人々と、児童書を必要とする学校図書館との間に媒介するメディアーターとしての役割（情報を媒介する図書館的な機能）を果たすのが、大学内に設置された「NPOあくせす・ほいんと」の活動である（プロジェクトイメージ図参照）。

成果

- (1) 岩手／宮城／福島の子供図書館への児童書寄贈 宮城県多賀城市立山王小学校 (2016年度)
- (2) 福島スタディツアーの実施 (2013年度)
- (3) 東日本大震災関連シンポジウムの参加およびポスターセッション
- (4) 朝日新聞掲載による広報活動 (2014年度)

今後の展望

- (1) 寄贈図書（児童書）の継続的収集および広報活動
- (2) 外部資金獲得のための諸活動
- (3) プロジェクト継続のためのイベントの実施：
英語絵本の読み聞かせ・アクティビティの企画
- (4) 学生ボランティアの持続的確保

研究者の紹介



文学部 教授
渡邊 智山
(わたなべ としかた)

専門は、図書館情報学。図書館における情報通信技術の活用、および図書館サービスの在り方について、図書館の社会的使命を基本に考察している。



あくせす・ほいんと
本を寄贈して下さい。

<http://www.v-accesspoint.org/>
〒大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学文学部 渡邊智山研究室内
.090-1099-9365 / v.accesspoint@gmail.com / @v_accesspoint
私たちは、図書館を支援するボランティア団体です。(株)☆